

ビジネスマナーについて学ぶ草潤中学校の2年生＝岐阜市神田町、
「G's Dream」



草潤中生、ビジネスマナー学ぶ

岐阜市金宝町の草潤中学校の2年生11人が、岐阜信用金庫のにぎわい交流拠点「G's Dream」(同市神田町)を訪れ、職場体験に向けて、ビジネスマナーを学んだ。

同校は、不登校を経験した生徒らが通学する学びの多様化学校。今回の講話は、社会人として求められる意識を生徒たちに知ってもらおうと同校から同金庫に話を持ちかけ実現した。

同拠点職員の上田知嘉子さん(43)が講師を務め、ビジネスの場における振る舞いとして、身だしなみと笑顔の大切さを説明。「ファッションは自分のため、身だしなみは相手のため」と話し、清潔感とTPOが

身だしなみ、笑顔大切に

大事だと伝えた。その上で、「笑顔にはさまざまなメリットがある。第一印象で相手の警戒を解く効果が

ある」と話すと、生徒たちは熱心にメモを取っていた。講話を聞いた芝郁己さん

(13)は「身だしなみは、相手のためという考えは知らなかった。とても参考になった」と話した。